

会員各位

一般社団法人徳島県トラック協会

台風第7号に備えた安全の確保について

— 命を守るために早目の対策を —

気象庁によると、8月10日現在、台風第7号は小笠原近海にあり、今後発達しながら北西に進み、お盆期間中の15日頃には強い勢力で日本列島に近づくおそれがあります。

今後の台風の進路等により日本列島にどのような影響が出てくるか分かりませんので、運行中の道路・気象情報等を確認しながら、場合によっては運行の中止や延期を考えるなど、人命を第一に考えて万全の対応をお願いいたします。

なお、国土交通省からの留意事項と、最新の台風関連情報等を入手するためのホームページを、下記のとおりお知らせいたしますので社内周知をお願いいたします。

記

【留意事項】

- ◆最新の気象情報を適時適切に把握し、運行の安全を確保すること。
- ◆災害発生時の社内における連絡体制等を改めて確認すること。
- ◆地方自治体の作成するハザードマップ等を事前に確認し、浸水が想定される区域にあっては、気象情報や避難情報を適時適切に把握し、車両の高台への避難等に早期に取り組むこと。

【参 考】

■気象庁

<http://www.jma.go.jp/jma/index.html>

■国土交通省・道路情報提供システム

<https://www.road-info-prvs.mlit.go.jp/roadinfo/pc/>

■日本道路交通情報センター

<http://www.jartic.or.jp/>

■NHKニュース 気象・災害情報

<http://www3.nhk.or.jp/weather/>

これらのホームページはスマートフォンでも閲覧可能です。
ドライバーの皆さんにもお知らせください。